

## 京田辺市災害廃棄物処理計画の策定等について

### 1. 災害廃棄物処理計画とは

近年、我が国では、阪神淡路大震災（平成7年）、東日本大震災（平成23年）、熊本地震（平成28年）、大阪北部地震（平成30年）、平成30年7月豪雨（平成30年）など、全国各地で大規模な災害が発生し、大量に発生する災害廃棄物の処理については、各自治体の大きな課題となっています。

京田辺市災害廃棄物処理計画は、将来発生が予測される大規模災害に備え、災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理するとともに、市民の安全・安心を確保し、早急に復旧・復興することを目的に策定するものです。

### 2. 策定経過

- 令和元年10月、11月、12月  
ごみ減量化推進審議会にて審議（3回）
- 令和元年12月16日 市議会建設経済常任委員協議会にて説明
- 令和元年12月18日～令和2年1月17日  
パブリックコメントの実施（提出された意見数0件）
- 令和2年2月 京田辺市災害廃棄物処理計画の策定
- 令和2年3月6日 市議会建設経済常任委員協議会にて策定報告

### 3. 災害廃棄物住民啓発モデル事業について

災害廃棄物処理計画を策定して終了ではなく、日常より災害廃棄物の処理について考え、備えておくことが重要になります。

そこで、本市では、環境省の「令和2年度災害廃棄物住民啓発モデル事業」に応募することとし、採択されました。

今年度については、本モデル事業の支援をいただきながら、平時からの住民向け広報のツールとして、チラシ・パンフレットの作成を進めていきます。